

冬のスリップ事故に注意

スピードを落とし、普段の2倍以上の車間距離

『だろう』より、『かもしれない』で、防ぐ事故

・橋の上、日かげ、トンネル、峠 路面凍結に注意

急ブレーキ・急ハンドル・急発進
「急」のつく操作は、スリップの原因

日没前後の「薄暮時間帯」は注意！

交差点事故をなくそう 歩行者・自転車 再確認

《過労運転の防止》

○ 「ぼ~っと」すると、目は開いていても、見えていません「その運転、大変危険です」

○ こまめに休憩をとりましょう (2時間走行15分休憩)

バックする時 「たぶんないだろう・・・」は、ダメ

信号待ち車への追突 漫然運転、わき見運転に注意しましょう

確認してから、ハンドル操作 すべての操作は、必ず確認してから行いましょう

《挟まれ・墜落・転落・下敷き 注意》

室蘭 路面凍結

自転車に乗用車が追突

自転車の50代男性が意識不明

- ◇道路脇の人・自転車を見かけた場合は、できる限り、距離を空けましょう◇
- ◇自転車の横を通る場合・・・「転倒するかもしれない」 十分距離を空けましょう◇

2024/12/15(日)

14日午後7時半ごろ、室蘭市の国道37号線で、自転車に乗用車が追突しました。自転車に乗っていた50代の男性は顔から血を流して病院に運ばれ、意識不明の重体です。乗用車を運転していた40代の男性にけがはありません。現場は片側2車線の直線道路で当時、路面は一部凍結していたということです

信号待ちの車に追突

6台玉突き事故、8人けが

- ◇『わき見運転』、『漫然運転』はせずに、危険意識を持って、『運転に集中』しましょう◇
- ◇ながら(スマホ)運転、ナビを見ながら運転、わき見運転、重大事故◇
- ◇停止するときは、早めに減速し、自分の車1台分の車間をあける◇
- ◇(スリップ時の玉突き事故防止)◇

2024/12/14(土)

14日午後2時20分ごろ、埼玉県の国道で、男性(79)が運転する乗用車が、信号待ちで停止中の乗用車に追突し、前方4台が巻き込まれる玉突き事故があった。警察によると、最初に追突された車の男性(69)が首などを負傷。無職男性や男児(4)の他、30~78歳の男女5人が軽傷を負った。事故原因を詳しく調べる。

押しボタン式の横断歩道

渡っていた小学生 乗用車にはねられ、軽いケガ

乗用車はそのまま逃走 警察でひき逃げとして捜査

- ◇『わき見運転』、『漫然運転』はせずに、危険意識を持って、『運転に集中』しましょう◇
- ◇ながら(スマホ)運転、ナビを見ながら運転、わき見運転、重大事故◇
- ◇もしも、もしも、もしも、・・・のときは・・・まず、救護◇
- ◇そして・・・、警察に連絡◇
- ◇もしも・・・にならないように、『わき見運転』、『漫然運転』はせずに、『運転に集中』しましょう◇

2024/12/15(日)

14日午前10時ころ、静岡県で、押しボタン式の横断歩道を渡っていた、小学生の女の子(9)に乗用車が衝突しました。この事故で、女の子が左ひじを打つなど軽いけがをしましたが、乗用車はそのまま逃走しました。警察によりますと、2人の小学生が横断歩道を東から西へ並んで歩いていたら、後ろを歩いていた女の子に北進する乗用車が衝突したということです。警察はひき逃げの疑いで逃げた車の行方を追っています。